上石小だより

思いやりのある

～　やさしさ　　かしこさ　　たくましさ　～

第　７　号
令和５年 10 月 31 日
練馬区立上石神井小学校
校　長

スポーツの秋を楽しんでみては

副校長

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

１０月１４日（土）の上小スポーツフェスティバルには、多くの保護者様に来校していただきありがとうございました。

ところで先日、６月に実施した「令和５年度　東京都児童・生徒体力・運動能力・生活・運動習慣等調査」（新体力テスト）の学校全体の結果の報告がありました。実施種目は「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「２０メートルシャトルラン」「５０ｍ走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の８種目でした。

この中で「長座体前屈」の本校児童の記録は、８種目の中で全国平均を上回る記録でした。「長座体前屈」は柔軟性の度合いを知ることができます。柔軟性があると動きのしなやかさやけがの防止につながります。

一方、「立ち幅跳び」は、８種目の中で一番低い結果でした。「立ち幅跳び」は、すばやく動き出すために必要な能力である「瞬発力」と、高く遠くに跳ぶ力である「跳躍力」を測り、体全体を上手に使えているかを見ることができる種目です。次回の新体力テストでは、記録の向上に期待したいと思います。

さて、「第２号　上石小だより」でお知らせしたとおり、今年度の校内研究では体育科の授業研究を進めております。児童が運動を楽しむことができるように授業の改善や工夫に取り組んでいるところです。また、９月１５日には東京都教育委員会の「笑顔と学びの体験プロジェクト」で東京２０２０オリンピック金メダルを獲得した元日本代表女子ソフトボールの渥美万奈選手から第５学年の児童がボールの投げ方等の指導を受けました。今後の「スポーツ」の取組としては、１２月上旬に縄跳び旬間と全校で「なわとびチャレンジ」を実施する予定です。

以上のような取組をきっかけとして、子供たちがスポーツの秋を楽しみながら体力向上につながればと願っております。さらに、今後も学校・地域・家庭が連携し、多様な体験ができるような機会や場を設けて子供たちの健やかな成長を支えられたらと思います。

【参考資料：本校新体力テストの結果と東京都・全国の平均】（一部種目）

種目	性別学年	男子						女子					
		１年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
長座体前屈	上石小	26.9	28.9	30.5	31.8	34.4	37.3	29.7	32.5	33.8	36.4	37.9	40.8
	東京都	26.1	27.7	30.0	31.8	34.2	36.4	28.5	30.8	33.6	36.0	38.8	41.7
	全国	25.7	27.2	29.5	30.8	32.9	34.9	28.1	30.0	32.6	34.1	37.6	40.3
立ち幅跳び	上石小	106.1	107.0	120.3	123.9	138.2	154.2	98.6	103.1	111.3	118.8	126.5	143.1
	東京都	113.2	124.0	133.7	142.5	151.6	163.1	104.9	115.3	125.0	134.9	144.7	153.1
	全国	114.2	126.2	137.5	145.7	155.0	166.0	106.3	118.4	128.2	137.4	147.9	157.3

１１月行事予定

1（水）　開校記念日のため休業日
2（木）　全校５時間授業
3（金）　文化の日
6（月）　5時間授業(2～6年)
7（火）　全校５時間授業
8（水）　安全指導
10(金）　展覧会（児童鑑賞日）
11(土）　展覧会（保護者鑑賞日）
13(月）　展覧会作品搬出・片付け
　　4時間授業（1～5年）5時間授業（6年）
14(火）　避難訓練・起震車体験（4）
　　短縄旬間始　体育集会

15(水）　たてわり班遊び（中休み）
17(金）　木曜時程
20(月）　5時間授業(2～4・6年)
　　消防署見学(3年)
23(木）　勤労感謝の日
24(金）　5年生4時間授業
27(月）　委員会（12月分）
29(水）　Ｂ時程4時間授業
　　6-1研究授業(5校時)
30(木）　Ｂ時程4時間授業
　　4-4研究授業(5校時)

11月6日(月)～9日(木)
小中挨拶運動

11月20日(月)～22日(水)
5年生　軽井沢移動教室

校内研修

校内研修部では、主に①教員のＯＪＴ研修を含む研修計画の作成・運営、②タブレットを含む視聴覚機器の活用推進・管理、③小中連携に向けた中学校との連携を進めています。

ＯＪＴ研修では、定期的に放課後の時間を使い、それぞれの教員が教科や領域等の自身の得意な分野について他の教員に教え合っています。保護者会の運営の仕方や体育の授業作り、ラインの引き方等それぞれの教員の知識や技能を他の教員へ共有しています。

タブレットを含む視聴覚機器の活用推進では、区より派遣されるICT支援員と連携しながら学年に応じて、どの授業場面でタブレットが活用できそうかを検討し、実践しています。現在、LTEドングルの部品供給において品薄の状態が続き、修理・交換対応にお時間をいただいております。ご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご承知ください。このような状況ですので、大切に扱うよう今一度ご家庭でもお声かけいただけるとありがたいです。

小中の連携では、上石神井中学校の教員と互いの授業を参観し合い、情報の共有を図っています。いずれの活動も授業や環境をより良くすることを目的とし、子供たちに良い形で還元できるよう引き続き取り組んでいきます。

上小スポーツフェスティバル

10月14日（土）に旧体育学習発表会から名称を変更した「上小スポーツフェスティバル」が開催されました。今年度は、全学年が校庭に集合し、参観する保護者様が学年ごとに入れ替わる形式で行いました。各学年、これまで取り組んできた成果が発揮され、みんなで一つのものを創り上げる喜びが味わえたと思います。様々な道具を身に付け、学年の良さを生かして力いっぱいに表現することができました。短距離走では、どの学年もスピードを落とさずに力いっぱい自分のコースを駆け抜け、6年生は最高学年として、学年の団結力だけでなく、学級でも団結してリレーを行いました。

子供たちの精一杯の演技や競技と保護者様の温かい応援があふれる感動的な思い出に残る「上小スポーツフェスティバル」となりました。ありがとうございました。

１１月の生活目標　友達と力を合わせよう

仲間と協力してスポーツフェスティバルという大きな行事を成功させた子供たちは、今度は展覧会の成功に向けて、作品の仕上げを行っています。作品そのものは個人での制作ですが、子供たちがアドバイスし合ったり、協力して準備や片付けをしたりする場面もたくさん見られます。また、ふだんの生活の中でも、言葉や行動で思いを表し、伝え合いながら、友達と力を合わせるからこそできること、味わえることを、経験として積み重ねていけるように指導していきます。